

令和5年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	教育委員会事務局生涯学習課	
施設名称	36	東京都台東区立根岸社会教育館	指定管理者	J N共同事業体	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		指定期間	R4.4.1	～ R9.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 社会教育の振興を図るため、区内の社会教育団体等に自主学習の場を提供し、その学習活動・組織活動を促進する。
(2)	[所在地] 台東区根岸5-18-13 都営住宅14階建1階根岸図書館併設 [規模] 延床面積567㎡ SRC造 ホール(60名)、第1会議室(40名)、第2会議室(30名)、和室(40名)
(3)	[委託事業] ①社会教育センターの管理運営 ②各種社会教育学級・講座・研修・講習会等の実施 ③社会教育に関する資料収集・情報提供 [自主事業] 地域の繋がり文化イベント、学ぶ機会を広げる講座、サークルフェスタ等実施
(4)	[利用者] 社会教育団体として台東区教育委員会に登録されている団体。教育委員会や社会教育館が行う行事に参加する区民。その他一般団体。 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 開館日：火～日曜：午前9:00～午後10:00 月曜：午後1:00～午後10:00 休館日：国民の祝日 年末年始(12/29～1/3) 設備点検日
(6)	[人員体制] 7名 (内 訳) 担当マネージャー(1) 教育担当(1) 受付・庶務(5) (前年増減) +1名(受付・庶務+1)

2. 予算決算		R3予算	R3決算	R4予算	R4決算
収入	委託料(指定管理料)	13,830,000	13,968,753	12,872,000	12,884,026
	利用料金収入	2,170,000	1,604,360	2,462,000	1,999,910
	その他収入()	0	0	0	0
	計	16,000,000	15,573,113	15,334,000	14,883,936
支出	人件費	12,243,000	12,550,985	10,789,000	10,790,840
	光熱水費	1,457,000	1,648,812	1,957,000	2,008,679
	維持管理費(委託料・賃借料)	1,413,000	1,523,000	2,011,000	1,974,790
	修繕費	110,000	0	102,000	61,820
	事業費	0	0	0	0
	その他支出(消耗品や印刷製本費、保険料など)	777,000	198,525	475,000	350,701
計	16,000,000	15,921,322	15,334,000	15,186,830	
収支			-348,209		-302,894

3. 活動指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
年間開館日数	日	344	287	330	344
自主事業等講座	講座	16	4	12	10

4. 成果指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用率	%	46.0	35.3	45.6	43.2
利用人数	人	23,000	9,864	15,761	19,790

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

令和3年度に予算を上回っていた人件費、維持管理費はほぼ予算通りの執行となった。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書、事業報告書等は適正に作成され、遅延なく提出されている。施設設備の故障があった際は、速やかに報告、対応がなされ、適正な管理運営ができています。新型コロナウイルス感染防止対策も継続して行われている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	職員の業務を明確にし、効率的な人員配置を行った。新型コロナウイルス感染防止のため中止していた利用者懇談会を再開し、利用者の意見・要望を踏まえた適切な事業運営が行われているが、アンケート回収率を向上させる必要がある。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	計画的に点検を行い、不具合箇所を把握し、優先順位の高い箇所から修繕する等、適正な保守管理を実施している。不具合等が生じた時は、安全面での応急処置を行い、利用者への安全対策に努めている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	新型コロナウイルス感染防止対策で中止していた利用者懇談会を再開し、意見・要望を広く収集して運営に生かしている。利用者数は伸びているが、アンケートの回収率が前年度より減少しているため、回収方法の工夫が必要である。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
17 / 20 点	収入については前年度より増となっているが、予算の見込みを下回っており、収支差額がマイナスとなっている。直近の実績や傾向を踏まえた予算計上を行い、引き続き利用料金収入を増加させる工夫が必要である。
(6) 優れた取り組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

<p>良好</p> <p>(95 / 110点)</p>	<p>【所見】</p> <p>地域の関係団体とも協力して講座を開催する等、社会教育施設の目的に沿った事業を展開している。老朽化した設備等については、日頃の点検により、故障を未然に防ぐよう努めている。</p>	<p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>利用者の意見・要望等の収集向上の工夫が必要である。また、利用料金収入の決算額は予算での見込みを下回っており、引き続き利用料金収入を増加させる工夫が必要である。</p>
--------------------------------------	---	--